

令和7年度 大宮開成中学校 自己評価シート

目指す学校像	「国際感覚豊かな人間教育」に基づき、高い志を持った21世紀のリーダーとしての品格を備えた人材を育成し、地域から高い評価を得られる進学校						
重点目標	(1) 国際的視野に立ち、未来を創造する知性と探究心を磨く学習指導 (2) 生徒と教師が手を携え、高みを目指す志を育む進路指導 (3) 自立・自律の精神と多様性を育む学校活動						
		年度当初			年度末		
評価項目	現状と課題	具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度の課題と改善策	
1	国際的視野に立ち、未来を創造する知性と探究心を磨く学習指導	①国際理解教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化・異文化・比較文化学習の実施 ・沖縄国際平和研修などの学校行事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・レシテーション・スピーチコンテストの満足度 ・沖縄国際平和研修の満足度 ・研修行事に関する生徒アンケート 	レシテーション・スピーチコンテストの質は向上している。沖縄国際平和研修(中学3年)の満足度は非常に高かった。	B	日本文化・異文化・比較文化の学習意欲を高め国際理解教育の更なる充実を図る。
		②英語教育の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・英語4技能を育成する授業(双方向授業・英会話) ・英検受検促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・英会話授業の満足度 ・英検の目標取得級達成率(1年4級以上・2年3級以上・3年準2級以上) 	英会話授業の満足度は中学2・3年で昨年度より下がった。 <英検目標級達成率> 1年 94.3%(昨年度比 13.6%増) 2年 85.1%(昨年度比 9.2%減) 3年 81.7%(昨年度比 4.2%増)	B	英会話授業の満足度を向上させるために授業内容を見直す。全学年で100%に近づくよう検定の取得意欲を高めていく。
		③探究活動を土台としたプレゼン教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・特活・道徳の時間の充実と探究心の促進 ・模擬プレゼンと様々な外部コンテストへの参加促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭・開成文化週間の満足度 ・探究活動への参加意欲 ・図書館活動の状況 	文化祭の満足度は非常に高く中間発表としてのプレゼンテーションも全員がしっかり行っていた。開成文化週間でのプレゼンテーションの質は上がっていた。	A	充実した文化祭・開成文化週間の実施、生徒のプレゼンテーション能力の更なる向上を目指す。
2	生徒と教師が手を携え、高みを目指す志を育む進路指導	①学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・授業理解度の向上 ・補習・小テスト等による学力向上 ・家庭学習習慣定着のための年間指導計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験・模擬試験の結果 ・家庭学習時間数 ・学習指導に関する生徒アンケート 	授業の内容・進度・主体性の満足度は高い水準ではあるが、中学2・3年で昨年度より下がった。小テスト等が学力向上に役立っていると感じている生徒が多い。	B	平常授業の質を更に高め、定期試験・模擬試験の成績向上を目指す。家庭学習の習慣が定着するよう指導する。
		②一人ひとりを大切にしているキャリア教育の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生・外部講師によるキャリア講演の充実 ・細やかな二者面談・三者面談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・中高6年間を見据えたキャリア講演の満足度 ・生活指導に関する生徒アンケート 	東大研修・財政教育プログラム・医学部志望者向けのMPP等キャリア教育が充実してきた。生活指導に関する項目の満足度は比較的高い水準だった。	A	「NEXT20プロジェクト」の一環として新しい企画を導入しキャリア教育をさらに充実させていく。
3	自立・自律の精神と多様性を育む学校活動	①校訓「愛知和」に基づく心の教育	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知和講演・人権教育の実施 ・学校行事への積極的な生徒の参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演の事前・事後指導状況 ・行事実施状況 ・各学校行事に関する生徒アンケート 	各学年の宿泊研修の満足度は非常に高かった。体育祭の満足度は全学年で非常に高かった。	A	愛知和講演を通して生徒の人権意識を高めていく。生徒主体の学校行事を増やしサポートしていく。
		②部活動の適切な実施	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な活動時間の確保 ・外部コーチの充実 ・学業との両立指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部活動の大会等実績 ・部活動に関する生徒アンケート 	部活動に対して前向きに活動している生徒が年々増えている。チアダンス部が8年連続全国大会に出場した。	B	中学部活動全入制は廃止したが、今後も魅力ある部活動をおこない、学習とのバランスを追及していく。
		③安心・安全な学校環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の励行 ・登下校のマナーの徹底 ・いじめの抑止・早期発見 ・生徒対応の研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活状況調査 ・生徒指導に関する生徒アンケート ・保健室利用状況 	挨拶はよくできているが、登下校時のマナーの苦情は多かった。保健室利用者数は外科も内科も昨年度より増加した。	C	継続して登下校時のバス・電車内マナー指導を強化していく。生徒の様々な問題に対応するため職員研修を実施していく。

達成度 A: ほぼ達成 (80%以上) C: 変化の兆し (40%以上)
 B: 概ね達成 (60%以上) D: 不十分 (40%未満)

令和7年度 大宮開成高等学校 自己評価シート

目指す学校像	広い視野と高い教養を身につけた知性豊かで「調和のとれた人間教育」を図り、地域から高い評価を得られる進学校						
重点目標	(1) 国際的視野に立ち、未来を創造する知性と探究心を磨く学習指導 (2) 生徒と教師が手を携え、高みを目指す志を育む進路指導 (3) 自立・自律の精神と多様性を育む学校活動						
		年度当初			年度末		
評価項目	現状と課題	具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度の課題と改善策	
1	国際的視野に立ち、未来を創造する知性と探究心を磨く学習指導	①海外研修を含めたグローバル教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 海外研修の実施 任意プログラム(セブ島・ターム・NZ春期)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 海外研修・任意プログラムの実施状況 海外研修行事に関する生徒アンケート 	全員参加の海外研修の生徒満足度は他行事に比べ非常に高かった。セブ島夏期留学、3カ月ターム留学、NZ春期留学も順調に実施ができた。	A	海外研修はファームステイの内容を更に充実させる。新しい任意プログラムを導入し、参加者を増やして魅力あるグローバル企画を増やしていく。
		②総合的な探究の時間を中心とした探究活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 愛知和ラーニング Core/Pro講座の充実 プレゼン・論文の発表 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒による探究活動の成果発表 探究活動に関する生徒アンケート 図書館活動の状況 	愛知和ラーニングの満足度は昨年度より上昇していた。論文作成では外部機関との連携を図り、内容は高度になってきた。	B	引き続き「探究」色の強いPro講座を実施し、生徒が卒業後、社会の役に立つ人材となれるように工夫を重ねていく。
2	生徒と教師が手を携え、高みを目指す志を育む進路指導	①一人ひとりを大切にする進路指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> HR・保護者会での進路情報の伝達 細やかな二者面談・三者面談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 進路・学習状況調査 進路指導に関する生徒・保護者アンケート 	進路指導面全般の満足度はとても高かった。特に、大学見学・二者面談・三者面談の満足度がどの学年も非常に高かった。	A	引き続き面談・HR等での細やかな指導を継続し、一人ひとりの生徒の進路実現をサポートする。
		②大学受験に対応した教科指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 放課後補習の開講 愛知和ラーニング 入試対策講座の充実 夏期・春期講習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 補習・講習の実施状況 学習指導に関する生徒・保護者アンケート 	授業に関する満足度は高水準を維持していた。課題・小テスト等が学力向上に役立っていると感じている生徒が非常に多かった。	A	平常授業・講習・補習の質を更に向上させ、難関大学入試に対応できる力をつけられるよう最善を尽くす。
		③大学合格実績の向上	<ul style="list-style-type: none"> 入試情報の分析と伝達 英検の受検促進 東大プロジェクトの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 旧帝大合格数 国公立大合格数 早慶私立医大合格数 難関私立大合格数 難関大学の実合格率 	東京大学2名合格 国公立大現役合格数118名 早慶私立医大現役合格数132名 難関私立大現役合格数1115名	B	引き続き、東大、旧帝大、国公立大学、難関私立大学の合格者数の増加を目指していく。
3	自立・自律の精神と多様性を育む学校活動	①生徒主体の学校行事の実施	<ul style="list-style-type: none"> 愛知和講演・人権教育の実施 学校行事への積極的な生徒の参加 	<ul style="list-style-type: none"> 行事実施状況 各学校行事に関する生徒アンケート 	体育祭・文化祭・合唱祭・宿泊研修の満足度は非常に高かった。芸術鑑賞会の満足度が全ての学年で昨年度より上昇していた。	A	文化祭・体育祭・合唱祭の運営を更に生徒中心の体制に移行させ、内容を充実させていく。
		②部活動の適切な実施	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な活動時間の確保 外部コーチの充実 学業との両立指導 	<ul style="list-style-type: none"> 各部活動の大会等実績 部活動加入率・活動実態 部活動に関する生徒アンケート 	アーチェリー部・チアダンス部・薙刀部が全国大会に出場し、その他の部活動も活発に活動していた。	B	外部コーチの充実や活動時間の効率化により、練習の質を向上させ、さらに高い成果があげられるようにする。
		③安心・安全な学校環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の励行 登下校のマナーの徹底 いじめの抑止・早期発見 生徒対応の研修 	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活状況調査 生徒指導に関する生徒・保護者アンケート 保健室利用状況 	挨拶はよくできているが、登下校時のマナーの苦情は多かった。保健室利用者数は昨年度とほぼ同数だが、内科利用者数は減った。	C	登下校マナーについて引き続き指導していく。多様な生徒の悩みに対しケアができるように職員研修を実施する。

達成度 A : ほぼ達成 (80%以上) C : 変化の兆し (40%以上)
 B : 概ね達成 (60%以上) D : 不十分 (40%未満)